

上志段味学区区政協力委員会（10月定例会）

10月10日（火）に開催された守山区区政協力委員協議会の内容等について、この学区に関係することなどを中心に報告させていただき、情報等の共有を図りたいと思います。その他参考事項も併せて報告します。

1 犯罪・交通事故発生状況、消防情報

○ 犯罪の発生状況

あなたの家の防犯対策は大丈夫ですか。

守山警察署管内では、特に、侵入盗が増加しています。私たちの生活に最も身近な犯罪ですが、その類型としては、いずれも財産を窃盗することになりませんが、

空き巣・・・留守中の家屋に侵入する

居空き・・・家人が在宅中に気付かれずに忍び込む

忍び込み・・・家人が就寝中に家屋に忍び込むなどがあり、その他最悪なのは、

強盗・・・人がいるのに脅迫や拘束することで無理やり財産を盗むが挙げられます。

現実には、侵入盗の発生時間帯は昼夜に関係なく、また侵入の手口は、窓ガラスを割られる、ドアをこじ開けられる場合が多いようです。

防犯の4原則（時間、光、音、目）に基づいた複数の防犯対策を！

（補助錠、センサーライト、防犯砂利、防犯カメラなど）

○ 交通事故発生状況

守山警察署管内の人身事故件数は、前年比では若干減少しているものの、県下の交通事故死者は、10月11日現在、大阪府と同数で全国ワースト1となっている。県警によると、死亡事故の約6割が交差点内で発生しており、また、自転車乗車中の21人が死亡しており、うち13人は高齢者で、大半がヘルメット未着用だった。

ドライバーの方へ → 早めの前照灯点灯・速度を落として安全運転

歩行者の方へ → 横断歩道の利用・横断時は左右の安全確認

○ 消防情報

区内の9月の火災発生は、2件だった。また、区内の救急出動件数（1月～9月）は、7,260件で、前年比では357件の増加となっている。事故別では、全体の4分の3が急病対応だった。

2 令和5年度 守山区区民アンケートの結果報告

5月から6月にかけて実施したみだしのアンケートの結果（概要）は、次のとおりでした。

区民2,000人にアンケート送付し、787人から回答がありました。

○ 区政に「より力をいれてほしい項目」としては、福祉、安心・安全、子どもの順で関心が高かった。

- 守山区での暮らし、住み心地については、78.4%が満足を、また、守山区への愛着感については、81.8%が愛着を感じている。
- 地域との交流については、46.1%の人が「している」と回答し、そのうちの61.7%が「各種団体への参加」、49.9%が「地域の行事・イベントへの参加と回答（複数）。
- 逆に、交流がなかった人の理由としては、45.9%が「時間の都合がつかないから」としている。
- 「困ったときに相談できるところが地域にあるのか」の質問に対しては、46.4%の人が「相談できる人がいる」、12.2%の人が「相談できる場所がある」と回答している。

3 講演会の開催

守山区人権尊重のまちづくり事業・地域女性の集い・明るい選挙推進区民のつどいによる講演会が、つぎのとおり開催されます。皆様、奮ってご参加を。

- ・演題 被害者にも加害者にもなりえる！～インターネットによる人権侵害～
- ・内容 年々増加するインターネットの人権侵害について、何故増え続けるのか？どうしたら防止できるのか？万一、自分が被害に遭った場合は？など、SNSの種類や事例を交えながら学びます。
- ・日時 令和5年11月29日（水）午前10時から11時30分
- ・場所 守山文化小劇場（名鉄小幡駅北口）
- ・申し込み不要、入場無料

4 その他

○ 志段味東学童保育所の分割

預かる児童の増加や名古屋市からの指導などもあり、現在の場所から、東へ300mほどにある民家をお借りして、新たに「志段味東第二学童保育所」を分割開所することとなりました。

児童が楽しく過ごせる、また父母が安心して我が子を預けられる保育所を目指して学童運営をしていきますので、引き続き、皆様の温かいご理解、ご協力をお願いします。

○ 大規模災害時におけるバロー志段味店との支援協力

名古屋市が提唱する防災安心まちづくり運動を受け、災害に強いまちづくりのため、現在、バロー志段味店と支援協力について協議を進めています。

そのバローの実施する支援内容は、災害時において店舗建物を可能な範囲内で提供するというものであり、具体的には、

- ・ 被災者に対し、電源、水道水、トイレなどを提供する
- ・ 同様に、テレビ、ラジオなどで知れた災害概況の状況を提供する

などであり、併せて、バローは支援協力に必要な資器材の充実に努めるとしています。

協議がまとまり次第、覚書を締結します。

上志段味学区区政協力委員会・委員長 西 村